

無料

第2回「修立学びの大楽」^{だいがく}教養講座

<講義題>

“鳥取の遺跡は、実はスゴインです！！”

「遺跡から学ぶ古代人の知恵」



皆さん、鳥取県は全国屈指の「遺跡王国」だということを御存じでしょうか。青谷上寺地遺跡はもとより、大山町の妻木晩田遺跡や淀江の上淀廃寺跡、国府の梶山古墳など、各年代の名だたる第一級の遺跡がたくさん沢山発見されています。



その遺跡の総数は、な、な、なんと、**1万8千103カ所**で、全国第**5**位（遺跡密度は第**2**位）の多さなのです。（知らなかった～！）

そこで、第2回「学びの大楽」では、鳥取県埋蔵文化財センターの中山所長をお招きして、第一級の遺跡資料（写真や実物）を間近に、または実際に手に取りながら、我々の祖先の生活の様子や遺跡から見えてくる古代人の知恵について、楽しく詳しくしっかり学びたいと思います。

なお、この「学びの大楽」の募集対象者は小中学生も入っています。興味のある地域の大人や小中学生の皆さん！どしどし参加して一緒に「鳥取の遺跡と古代人の生活の知恵の凄さ」について学びましょう。待ってます！



日時 8月22日(土) 10:00～11:30

場所 修立地区公民館 2F 大会議室

講師 鳥取県埋蔵文化財センター所長 中山 寧人 氏

対象 ◆ 修立地区にお住まいの方(小中学生含む)30名程度

◆ 鳥取の遺跡のことや考古学に興味のある方。

◆ 古代人の生活に興味のある方。

申込み方法

➤ 公民館に電話 (26-5914)

➤ 資料の準備の都合上、申込み〆切を8月18日(火)とします。